

川中だより



川崎町立川崎中学校
学校だより 第8号
令和5年10月6日(金)
文責：教頭 都澤

学問の秋・芸術の秋

過ごしやすい気候となり、川崎中学校では学問の秋・芸術の秋を迎えています。8月28日、柴田地区英語暗唱弁論大会暗唱の部に谷末あおいさんが出場し、流ちょうに発表しました。8月29日から蔵王町ございんホールを会場に大特研児童生徒作品展が開かれ、藤原未来さんが「ゼンタングル」を出品しました。8月29日、少年の主張仙南地区大会に村上陽飛さんが、9月26日、柴田地区弁論大会には沼田実莉さんがそれぞれ出場し、大勢の聴衆を前に堂々と自分の考えを述べました。さらに、大河原地区巡回美術展に、中村勇心さん、石橋愛捺さん、小石川楓花さん、大和雅さんが入選しました。自主的にコツコツと準備を重ね大きな会場で発表することはとても良い体験になります。生徒の皆さんの活躍が楽しみです。



人権教室

9月15日、1学年を対象に「人権教室」を実施しました。人権委員の皆様を講師に招き、DVDの視聴や話し合い活動を通して「人権とは何か」「どのように行動すればよいのか」をじっくり考えました。以下は生徒の感想です。ぜひ御家庭でも話題にしてみてください。

「今日、人権教室を受け、自分の意見を尊重してもらうだけでなく、困っている人などがいれば、相手の意見を取り入れなければいけないと思いました。そして、『リスペクト・アザーズ』（相手を尊重する）心が、とても大切なことだと改めて学び、考えることができて良かったです。」

「人権のことは最初は分からなかったけれどDVDを見て、これまで世界は人々の差別によって社会ができていたけれど、今回出てきた『リスペクト・アザーズ』は、その社会をより良くするために大事な言葉だと思いました。人との違いがあっても受け入れられるように、自分も頑張りたいと思いました。」

三地区新人大会

9月30日、10月1日に行われた三地区新人大会では、川中生がチーム一丸となって戦う姿が見られました。帰校時には「悔しい」「今までで一番いい試合ができた」などの感想を各部長が話していました。サッカー準優勝、バレーボール第3位、卓球個人3位県大会出場（鈴木ひなさん）、ベスト16に4名など、素晴らしい成績を収めました。保護者の皆様には応援・送迎等の御協力をいただきありがとうございました。

レイクサイドマラソン事前学習



9月26日、レイクサイドマラソン事前学習を行いました。B&Gの丹野浩伸様からマラソンの意義やボランティアについてお話をいただきました。当日は、1・2学年は3kmランナー、3学年はボランティアとして参加します。応援をよろしくお願いいたします。以下は生徒の決意表明です。

「ルールをしっかり守り、できる限り3km止まらずに走り続けたいと思います。マラソンに参加することもボランティア活動につながるようになりました。自分が走るだけではなく他のランナーの人のことを応援することも忘れないようにしたいと思います。」（佐藤柚愛さん）

「今回でレイクサイドマラソンに参加するのは2回目なので、1年生の時より速く走りたいのと、川中魂にのっかっていきたいです。走り終わった後、まだ走っている人たちの応援もしっかりやりたいです。今回のレイクサイドマラソンのような、町に貢献できることを今後もやっていきたいです。」（櫻井風音さん）

「ボランティア活動をすることで町の印象を良くしていけたらいいなと思います。ボランティア活動は自分もためにもなると思うので一生懸命頑張りたいと思います。」（早坂星流さん）

【お願い】 明日より10月11日まで秋季休業日となります。安全に気を付けて有意義に過ごすよう、御家庭でもお声掛けください、